

◆長期留学生レポート 1月 日本版

冬休み中、日台交流協会は私たちに1週間のホームステイを手配し、伝統的な日本の新年の祝いを体験させてくれました。その他にも、この冬休み中の私の経験や観察を共有したいと思います。

ホームステイ

完全な見知らぬ家族に割り当てられ、情報を初めて見たときはとても緊張しました。自己紹介がホストファミリーに良い第一印象を残すかが心配でした。ホストファミリーに会う前日、荷物を詰めているときに、自分の空っぽの部屋を見て、感情がわいてきました。この小さな部屋が実際にどれだけ広いかを実感しました。前学期は新しい環境に慣れるのに忙しく、自分自身と話す時間があまりありませんでした。同時に、留学生活が半年しか残っていないと考えていました。自分のために何ができるか。

スーツケースを持って会合の場所に向かうと、興奮と緊張の入り混じった気持ちに満たされました。初めて一緒に暮らし、知り合うことは確かに心配事です。到着するとすぐに、ホストマザーが出口で立っていて、私を歓迎してくれました。夕食の前に、私たちは留学生としての現在の生活や台湾の高校生活について簡単に話しました。

ホストファミリーとの初めての夕食の際、心配したり緊張したりするよりも、温かさに触れることができました。日本に来てから、洗濯から身分証明書の申請まで、生活のあらゆることを自分でやらなければなりません。私が食べてよく眠っているか、暖かく着ているかどうかを気にかけてくれる人がいなくなって久しぶりです。この温かさは、か

つて私を無条件に愛してくれた家族をさらに思い出させます。

この一週間、私は多くの場所を訪れましたが、その中で一番印象に残ったのは、ホストファミリーが私を栃木県の日光東照宮に連れて行ってくれた時でした。東京の小学校の遠足先としても知られています。ホストのお父さんはそ



の場所を熱心に紹介してくれました。実はここは戦国時代の有名な武将である徳川家康の墓所であり、彼を祀る神社なのだと説明してくれました。その美しい自然環境と日本の歴史的な重要性から、毎年多くの観光客が訪れます。

寺院内には、「見ざる、聞かざる、言わざる」という言葉が刻まれた有名な猿の彫刻もあります。本殿へと続く門の上には、「眠る猫」という像があり、平和と繁栄を願う象徴です。207段の石段を登ると、木々に囲まれた徳川家康の奥宮が見えてきます。宮殿に差す日光と、荘厳で静かな雰囲気は、過去の人々がどのようにして現代の道具を使わずにこのような壮大な宮殿を建設したのかと驚嘆させます。それは彼らの優れた技術を示すものです。私が出発するとき、ちょうど良い日光が金で造られた宮殿の一つに差し込み、眩い光を反射していました。昇る太陽と沈む太陽が完璧に表現されており、美しい名前である「日光東照宮」の由来を象徴しています。

このホームステイは、日本の正月文化を体験するだけでなく、忙しい生活の中で息をつく機会を与えてくれました。留学期間の残りについては、自分を磨き続け、自分が望む人物になることを願っています。

吹奏楽部 + 上野

9月の文化祭で学校のバンド（吹奏楽部）の演奏を聴いた後、彼らの音楽をもう一度楽しむ機会があることを本当に願っていました。よかったのは、先生が私を招待し、上野公園近く、東京文化会館で行われた演奏会に参加する機会を与えてくれました。今回の演奏会は他の学校とのコラボレーションで、組織と楽器編成は前回とはまったく異なっていました。彼らは「パリのアメリカ人」という曲を演奏しましたが、これは豊かなアレンジと活気あるアレンジが特徴です。最も印象的だった

のは、会場の観客がリズムに合わせて手をたたく場面でした。言われるように、素晴らしいパフォーマンスは常に観客に参加の喜びを感じさせます。



演奏会の後、先生と私は上野周辺で買い物をしました。数日前、神社を訪れおみくじを引いたとき、私は凶の結果を引きました。そこで、先生は私を学業成功を祈願する神社に連れて行き、「凶を払う」ための措置を取ってくれました。幸いなことに、今回は私の学業運は中吉でした。私は大吉よりも中吉の方が好きです。なぜなら、将来に向けての期待感を持たせ、自己改善のための余地を与え、前進

する動機を与えてくれるからです。

神社への短い参拝の後、先生と私は近くの喫茶店に行き、伝統的な日本の正月料理である「おしるこ」を試しました。これは台湾の紅豆湯圓に非常に似ていますが、湯圓の代わ

りに餅を使っています。ホームステイ中、私は他の多くの伝統的な日本の正月料理も試しました。

台湾の新年は旧暦に基づいており、毎年の正確な日付は異なりますが、大体は2月中旬に当たります。日本と同様に、新年の前日には大掃除や団欒の夕食が行われ、家族全員が集まってお互いにお年玉を交換しながら、喜びに満ちた雰囲気になります。すごく素晴らしい経験でした！他の国の新年の祝いも体験できるといいですね。各文化には独自の伝統や習慣があり、新年の祝いを特別なものにしてみたいと思います。

オンライン国際交流会

様々な国の皆さんとオンラインにて交流できました。また、台湾の留学生の方とも会うことができました。[詳細はこちらからご覧ください。](#)



これは“倒福”と言い、
幸運を呼ぶため旧正月に飾ります！